打出の小道プロジェクト　ワークショップ開催報告

〇ワークショップテーマ

「みんなでつくるうちぶん　シェアキッチンを学ぼう　レクチャー：地域とつながるキッチンの可能性」

〇日時：2023 年 8 月 5 日　10:00～12:00

〇場所：打出教育文化センター　2 階大会議室

〇参加人数：16 名（自治会の方中心）

1　職員からあいさつ、説明

・武庫川女子との連携も含め一体化リニューアルについて説明

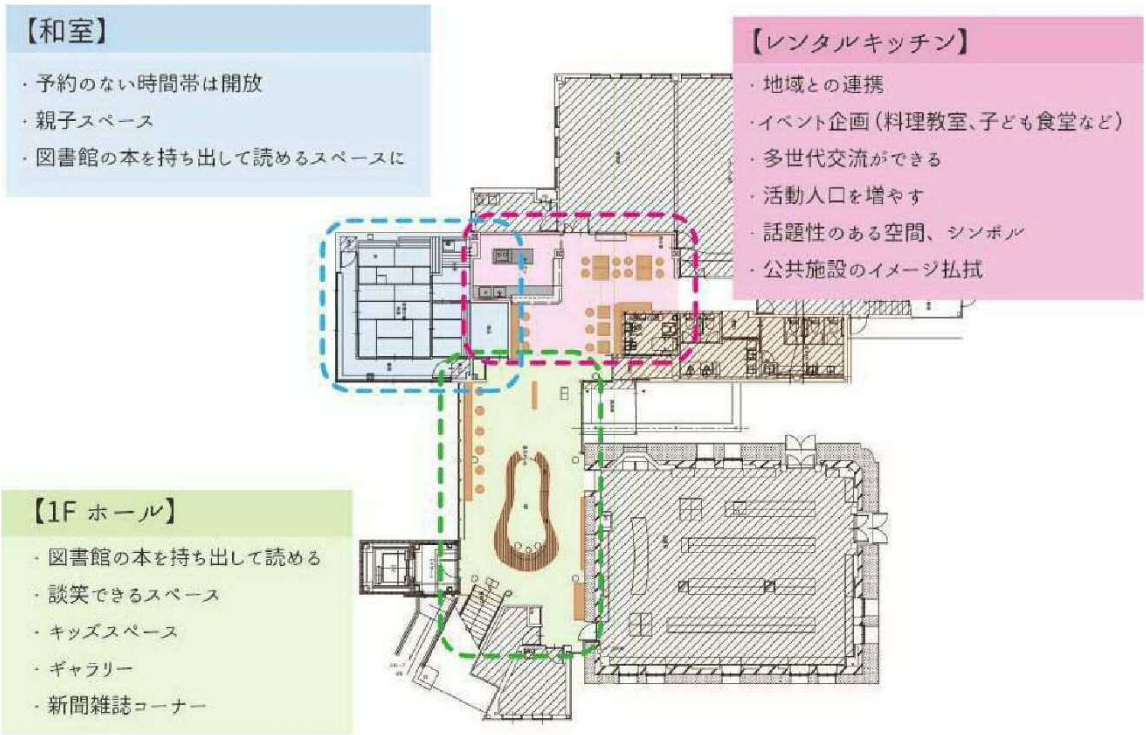
・「うちぶん」の施設の利用ルールの変更予定などを説明

2　リノベーション案発表

・貸室・ホールのリノベーション案を発表。

武庫川女子大学の提案書で挙げられた項目を、どのように反映したか。

テーマは「多世代交流」。



3 レクチャー

国際交流シェアハウス　やどかり

・外国人留学生や技能実習生が利用。34 か国の外国人の利用実績。

・コロナ禍で利用率が低下し、シェアハウスとしてどのように運用するか問われ、リノベーションし、シェアキッチンを新設。

↑リノベーション前のキッチン

・リノベーションは技能実習生で、建築系の勉強をしている方も一緒になって行った。

・リノベーション後は、明るく広々としたスペースに。

・子ども食堂の活動をしている団体が利用し、そこから地域とのつながりがつながった。

リードあしや

リードあしやは「活動率　100%のまち」を目指し挑戦のサポートをしている。シェアキッチンでは飲食店の経験を活かした事例や、食べること＋地域のつながりや健康増進などキッチンを利用したイベントが開催されている。

・コミュニティ保健室

飲食の提供＋看護師さんや薬剤師さんに来ていただき、体のちょっとしたことを相談できる。

・つきいちよるごはん

親子で参加。子どもたちが夕飯を作り。一緒に食べる。

芦屋浜高層住宅　またあしたプロジェクト

・高浜団地　公社、県住、UR、それぞれ分譲と賃貸があり、構成が複雑な団地。

　⇒45 年が経過し、高齢化進んでいる。団地の中には広場空間があるが人は少ない。

・集会所は 6 か所だが利用率が低く特に第 2 集会所が使われていなかった。

・住民×武庫川女子×住宅供給公社が協働「またあしたプロジェクト」

・最初にワークショップを開き見えた課題

　⇒キッチンがせまい。認知度向上、愛着持ってもらうことが必要だと確認した。

・無機質だった内装をおしゃれに。

・キッチンを拡張広々とした空間に

【before】→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→【after】

・「良いコミュニティーは副産物」である。一緒に食べたり、飲んだりできる空間づくりが地域を支えることになる。

以上